

第 22 回運営委員会概要 8 月 10 日 (水) 19:00 ~ 22:00

会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室

出席委員：新野・石田・川口・久我・佐藤・武本・渡辺(丈)・渡辺(五)

事 務 局：押見事務局長、柏崎市 / 名塚係長、桑原主任

六ヶ所の視察について

- 事務局より
 - ・ 8 月 16 日/17 日と、22 日/23 日の両日に実施したらどうか。先方は対応可能とのこと。
 - ・ 東電さんが参加したいということについてはどうか。
- 決定事項
 - ・ 出欠表に基づいて、どちらの日程で行くか早めに委員に確認。
 - ・ 東電さんの参加に関しては、参加してもらう意向で事務局にて対応。

5 号機視察について

- ・ 8/21、22 の両日あるので、委員さんに日程の変更ができないことを案内にて連絡する。
- ・ 事前に視察日別の参加者名簿を配布してもらう。

次回定例会講師について

- 事務局より
 - ・ 前回、新聞社の方ということだったが、内容が片寄るのではないかとということで原子力文化振興財団の派遣講師制度を使うこととした。
 - ・ 財団からの推薦者は北海道大学大学院教授の佐藤正知先生。
 - ・ 希望として核燃料サイクル全般について知っていて、内外の課題についても話せる方ということで伝えてある。
 - ・ 日程については、これから確認。
- 委員意見
 - ・ 東電の中でも話せる人がいるということで、講師をお願いすることもできるが。
 - ・ 東電に講師を依頼するのは、あまりよくないのでは。事業社にお願いするのはやめたほうがいいのでは。
 - ・ 今回は佐藤先生で、事務局に対応してもらい、聞きたい内容をあらかじめ依頼しておいたらどうか。
 - ・ 今の現状と国の政策を含めて話してもらいたい。
 - ・ 日程が合わない場合は、9 月 7 日前後で調整してもらう。
 - ・ 日程調整がつかない場合は、原燃にお願いする。

視点について

- ・ 26 回定例会に関しては、委員の意見・感想の部分で終わっているのですが、オブザーバー側の回答ができなかった。事実誤認の部分は今回は掲載しないような配慮をする。
- ・ 「みんなの広場」に関しては、前期の辞めた委員さんに書いてもらったかどうか。(田辺さん、もしくは高橋さん)
- ・ 「みんなの広場」のもう一人は久我委員に依頼。

- ・ 表紙の写真は5号機視察。
- ・ 編集後記は久我委員に依頼。
- ・ 「視点」に関する運営委員会は9月1日。

原子力政策大綱について

- ・ まだまだ地域の気持ちを反映した内容になっていない。日本の今の現状が一個人に対して希薄な感じがする。・・・という吉野委員の意見。
- ・ この会として言えるとするば、もっと地域の声を聞いてほしい...ということなのでは。
- ・ 新計画策定会議の構成メンバーにバランスが欠けていると感じる。
- ・ 特別に新しいものを感じない。
- ・ 責任の所在等の明記をもっときちんとしてほしい。

第23回運営委員会について

- ・ 視察の前、11時くらいから、原子力政策大綱について文書を検討。
- ・ 視察の際、委員に配布。

会議資料について

- ・ できるだけ1週間前に資料が配付できるように。
- ・ 出せる資料だけでいいのではないか。

オブザーバーの氏名の記載の要望について

- ・ 特に記載の必要性はないということで、会議録にて確認してもらう。
- ・ 発言のときには氏名を名乗っているのだから。